I·O DATA

DVR-AB シリーズ

DVD-R/RW/RAM セットアップガイド

112944-01

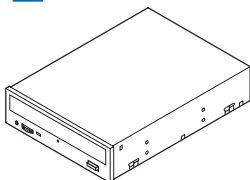
本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、
添付の「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROM内にあるオンラインユーザーズガイドをご覧ください。

オンラインユーザーズガイドのインストール／起動方法
①「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMをドライブに挿入します。
②メニューから[ユーザーズガイド]ボタンをクリックし、インストール／起動をお選びください。
※ユーザーズガイド以外でも弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/support/）にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

※図は実際とは多少異なる場合があります。

1 内容物を確認しよう

- □ ドライブ(1台)

- □ DVD Pro ツールズコレクション（CD-ROM：1枚）
- □ Uleadソフトウェア CD（CD-ROM：1枚）

- □ オーディオケーブル(1本)
- □ 取り付けネジ(4本)
- □ アイ・オー・データ ロゴシール(1枚)〔ドライブの前面にお貼りください。〕
- □ はじめにお読みください(1枚)
- ☑ DVD-R/RW/RAMセットアップガイド(本書)
- □ ハードウェア保証書(1枚)
- □ Ulead製品「ユーザー登録カード」(1枚)

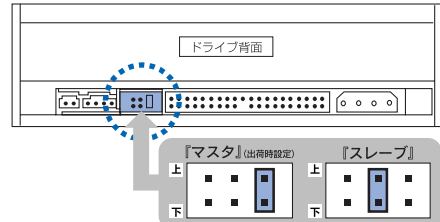
注意 「ユーザー登録カード」のお客様控えは大切に保管してください。
各ソフトウェアをインストールするときに必要なシリアル番号が印字されています。(紛失されるとインストールできなくなります。)
※ユーリードシステムズ株式会社、弊社では、「ユーザー登録カード」を紛失された場合の再発行は、致しかねます。あらかじめご了承ください。

2 スイッチを設定する

本製品を取り付ける前にスイッチを設定する必要があります。ここでは、お使いの環境に合わせてスイッチを設定します。

本製品を『マスタ』（出荷時設定）または『スレーブ』のどちらかに設定します。

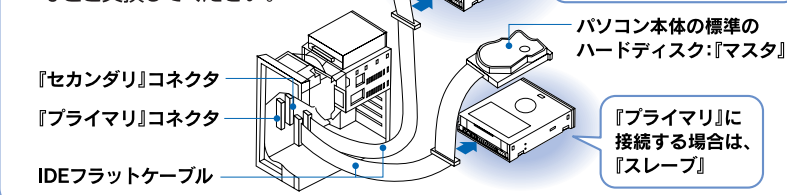
『マスタ』『スレーブ』以外の位置にピンをささないでください。

●マスタ、スレーブについて

注意 PC98-NXシリーズをご使用の場合のご注意
セカンダリスレーブに接続するとパソコンが正常に起動しない場合がありますので、本製品をプライマリスレーブまたはセカンダリマスタで使用してください。

IDEの基礎知識

本製品を取り付ける場所を決めてから、左記の通り設定してください。

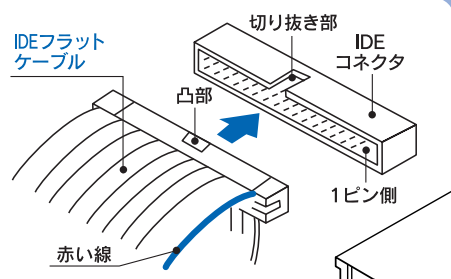
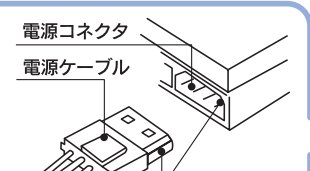
●本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
"パソコンに接続できるIDE機器は最大4台まで"
■パソコン本体には、以下の2つのコネクタがあります。
『プライマリ』(PRIMARY) → IDE1の場合があります。
『セカンダリ』(SECONDARY) → IDE2の場合があります。
■『プライマリ』『セカンダリ』のそれぞれに、IDEフラットケーブル(次ページ参照)を使用して、以下の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。
『マスタ』(MASTER) ／『スレーブ』(SLAVE)

●接続例
一般的なパソコンでの接続例です。
空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。

3 取り付ける

❶ パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

❷ パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、5インチベイのカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

❸ 各ケーブルを接続します。
❶ IDEフラットケーブル
パソコン内部のIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ（1系列目）またはセカンダリ（2系列目）を充分確認し、接続してください。
❷ 電源ケーブル
パソコン内部の電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

注意 ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向きにご注意ください。
逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。また、コネクタは、ピンが折れないようまっすぐに抜き差ししてください。ピンが折れると正常に動作しません。

❹ 添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。
詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

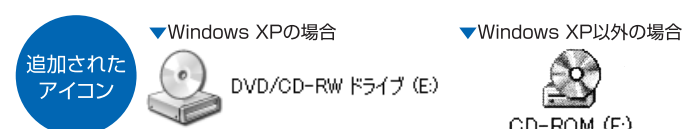
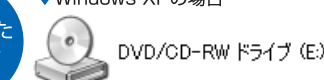
❺ パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

本製品で音楽CDを聞く方法

【デジタル再生する】
ユーザーズガイドのミニ知識をご覧ください。
【アナログ再生する】
添付のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードの「CD IN」コネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続してください。(オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。)
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

4 確認する

●本製品が正常に使えるかを確認します。

パソコンを起動して、[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品を使うことができます。

追加されたアイコン

こんな時には…

パソコンが起動しない場合
本製品の「マスタ」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合
●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

裏へ続く ➡

5 B's Recorder GOLD5 BASIC+ B's CLiP5をインストールする

※本製品に添付の「B's Recorder GOLD5」は、「B's Recorder GOLD5 BASIC」ですが、これ以降は「B's Recorder GOLD5」と記述します。

❶ 他のライティングソフトがインストールされている場合は、削除してください。
また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアがインストールされている場合も削除してください。

❷「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMをセットします。

❸ 自動でメニューが表示されますので、インストールしたいソフトウェアのボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの「Autorun.exe」を起動してください。

❹ あとは、画面の指示にしたがってインストールしてください。
※インストール中、右記のシリアルナンバーが自動的に入力されます。

シリアル番号
●GOLD5 BASIC：
●CLiP5 ：

注意 B's Recorder GOLD5 + B's CLiP5を使用する際のご注意

使用方法の詳細についてはオンラインマニュアルをご覧ください。各ソフトウェアをインストール後、[スタート]メニューの[B.H.A]内に登録されます。

●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション(MULTISESSION：セッション単位でデータを追記することです。)記録したディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD5」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●一度でも書き込みに失敗したDVD－R/CD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD－RW/CD-RWディスクは「B's Recorder GOLD5」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
●いったん、「B's Recorder GOLD5」と本製品で書き込みを行ったディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD5」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP5」と本製品で書き込みを行ったディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP5」と本製品を使用してください。
（一度、B's CLiP5で使用したDVD－RW/CD-RWディスクをB's Recorder GOLD5で書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。）
●本製品からオーディオキャプチャを行う際にノイズが発生する場合は、読み込み速度を落としてください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、ディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●エラー回避機能のチェックを外さないでください。
（ドライブによって機能の名称が異なります。）
《B's Recorder GOLD5の場合》
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。
※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
●CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
B's Recorder GOLD5が対応していないCD-ROMドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。
●HDDバックアップ機能について
バックアップしたディスクを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。
DVD－R/RWでバックアップした場合は、DVD－R/RWに対応したMS-DOSで認識可能なDVD-ROMドライブが必要です。

6 DVD-RAMドライバをインストールする

DVD-RAMドライバとは、本製品を使ってDVD-RAMディスクにデータを書き込むためのソフトウェアです。
本製品を使用する前に必ず、インストールしてください。

❶「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMをセットします。
※Windows XP、Windows2000の場合は、管理者権限でログオンしてください。

❷ 自動でメニューが表示されますので、[DVD-RAMドライバ]ボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの「Autorun.exe」を起動してください。

❸ あとは画面の指示にしたがってインストールしてください。

注意 DVD-RAMディスクのフォーマット方法などについては、ユーザーズガイドをご覧ください。
（手順 9 参照）

7 ULEAD 製品をインストールする

❶ Ulead社製ソフトのCD-ROMをセットします。
※Windows XP、Windows 2000の場合は、管理者権限でログインしてください。

❷ 自動でメニューが表示されますので、インストールしたいソフトウェアのボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの"autorun.exe"を起動してください。

❸ あとは画面の指示にしたがってインストールします。

注意 ここでは、各ソフトの使用方法については記述しておりません。使用方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。
（オンラインマニュアルはPDF形式になっています。）
●VideoStudio 6.0のオンラインマニュアル
[Uleadソフトウェア CD]内の[UVS6¥Document¥Manual¥Japanese¥VStudio6_OEM.pdf]をご覧ください。
●DVD MovieWriterSEのオンラインマニュアル
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 1.5]に登録されます。

8 PowerDVD™をインストールする

●DVDビデオを見るには、添付の「PowerDVD」などのDVDプレイヤーソフトウェアが必要です。

注意 PowerDVDを使用する際のご注意
●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で"2"に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
●本製品添付のPowerDVDはドルビーヘッドホンに対応しておりません。

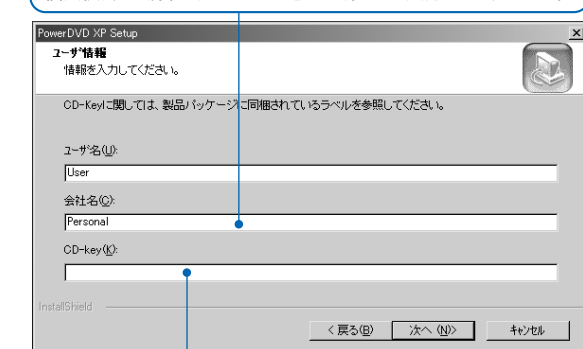
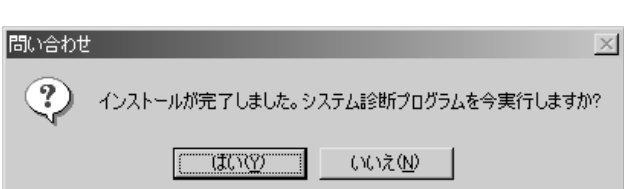
●PowerDVDをインストールする

■ Windows XPやWindows 2000で使う場合は、管理者権限でログインしてください。

❶ 使用中のアプリケーションやウィルス対策などの常駐プログラムがある場合は終了してください。

❷「DVD Pro ツールズコレクション」のCD-ROMをセットすると、自動でメニューが表示されますので、PowerDVDのボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの"autorun.exe"を起動してください。

❸ あとは画面の指示にしたがってください。

個人使用の場合は、「Personal」など、任意に入力してください。

CD-key： と自動的に入力されます。

インストールが終了すると、「システム診断プログラムを今実行しますか？」と表示されますので実行してください。

注意 下記のメッセージが表示された場合、[はい]ボタンをクリックしてください。

9 オンラインユーザーズガイドを見る

オンラインユーザーズガイドでは、DVDビデオの作り方や、基本操作を説明しています。

●インストールした場合
[スタート]➡[プログラム]➡[IO DATA]➡[DVD Pro ツールズコレクション]➡[ユーザーズガイド]を順にクリックしてください。

●CDから見る場合
「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMの[オンライン ユーザーズガイド]ボタンをクリックしてください。